

「伊東市あいさつ運動」賛同団体登録票

フリガナ 団体名		
代表者氏名		
所在地（住所）		〒
担当者	担当者氏名	
	連絡先	電 話 : F A X :

伊東市あいさつ運動の趣旨に賛同し、あいさつ運動を推進します。

令和 年 月 日

賛同団体の代表者

氏名 _____

伊東市「あいさつ運動」キャッチフレーズ



あいさつの声が響きあうまちづくり

※ご記入いただきましたら、下記までご提出ください。(持参、郵送、FAX、E-mail可)

〒414-8555 伊東市大原二丁目1番1号 伊東市役所生涯学習課

TEL : 0557-32-1962(直通)

FAX : 0557-37-8117

E-mail : gakusyuu@city.ito.shizuoka.jp

伊東市あいさつ運動 趣旨

伊東市教育委員会生涯学習課

1 目的

- (1) 市民みんなで美しくあいさつをすることで、誰もが助け合いながら生き生きと暮らせる望ましい環境を整える。
- (2) あいさつを通し、大人が率先してあいさつの気持ち良さを実感し、心を開くことや、あいさつで築く心の豊かさを、子どもから大人につなぐ機会を創出する。

2 標語

- (1) 「あいさつの声が響きあうまちづくり」(地域づくり・家庭づくり)
- (2) 「あいさつは 心にひびく おくりもの」(人づくり・子どもの育成)

3 あいさつの意義

(1) 人づくり

人は人や家族、地域社会との良好な関係の中でよりよく育ちます。他と積極的に関わっていく上で、そのきっかけとなるあいさつは大きな力になります。また、人間として、よりよい道徳性を培い、豊かな感性を育むことに繋がっていきます。

(2) 家庭づくり

「おはよう」、「ってきます」、「ただいま」といったあいさつから家庭の会話が始まります。あいさつは、親と子のコミュニケーションのきっかけとなり、お互いが理解しあい、家庭に安心感や信頼感が生まれます。

(3) 地域づくり

地域社会の醸成に、人と人を結ぶあいさつが果たす役割は重要です。あいさつを通して地域社会が活性化すれば、安全、安心を保つ環境づくりとなり、同時に、子どもたちにとって地域自体がすばらしい教育環境になります。

(4) 子どもの育成

大人(親)があいさつをする習慣をもてば、それは子どもにも繋がっていきます。周囲の大人が、子どもたちを認め励まし誉めることで、道徳的心情が豊かになり、様々なことに気付く力や相手を思いやる心が育っていきます。

4 活動内容

特別な活動はありません。趣旨に賛同頂き、日常で気持ちの良いあいさつを響かせてください。

毎年、7月1日と11月1日を「伊東市あいさつ運動市民一斉活動日」としています。団体ごとに街頭(任意)に立ち、あいさつを響かせる活動や、ポスター・のぼりの掲揚を通して活動の啓発をする活動への協力案内を送付させて頂いております。「伊東市あいさつ運動市民一斉活動日」については、無理のない範囲でご参加頂いたり、ご参加頂けなくとも、活動を暖かい目で見てくださいと、多方面においてご協力を頂ければと思います。

また、一度賛同されると自動継続されます。身近なところ、自分ができることから、あいさつや声掛けを少しずつ続けていきたいと思います。